

日本社会病理学会

第17回大会

報告要旨集

開催校：立命館大学

日時：2001年9月22日（土）・23日（日）

会場：キャンパスプラザ京都（京都市下京区西洞院通塩小路下る）

大会日程

第1日 9月22日(土)

11:00~13:00	理事会	(2F 第2会議室)
12:30	受付開始	(2F 第1会議室入口)
13:30~13:40	開会式	(2F 第1会議室)
13:45~17:00	シンポジウム	(2F 第1会議室)
17:10~17:50	総会	(2F 第1会議室)
18:00~20:00	懇親会	(2F ホール)
*会員控え室: 2F 第3会議室		

第2日 9月23日(日)

9:00	受付開始	(2F 第1会議室入口)
9:30~12:00	自由報告部会Aセッション	(2F 第1会議室)
	Bセッション	(2F 第2会議室)
12:00~13:00	休憩	
13:00~16:00	ラウンドテーブル	(2F 第1会議室)
16:05~16:15	閉会式	(2F 第1会議室)
*会員控え室: 5F 第2・第3演習室		

大会参加費: 一般会員 3,000円 (大学院生 1,000円)

懇親会費 : 3,000円

【備考】

- ・大会本部は、立命館大学産業社会学部佐々木研究室です。
- ・報告時に配付するレジュメ・資料は、報告者があらかじめご用意ください。
- ・当日の連絡先

大学コンソーシアム京都事務局

TEL 075-353-9100 / FAX 075-353-9101

第 1 日 9 月 2 2 日 (土)

シンポジウム

テーマ 非行・いじめと教育現場をめぐって
— 問題の所在と対応の方向性 —

13:45～17:00 (2F 第1会議室)

司会・コーディネーター

広瀬 卓爾 (佛教大学)

報 告

1. 少年非行・問題行動の過去と現在

野田 陽子 (淑徳大学)

2. いじめ問題の過去と現在

竹川 郁雄 (愛媛大学)

3. 生徒指導についての教師の規範と少年問題

卜部 敬康 (龍谷大学)

4. 生徒の問題行動に対する教育現場からの報告

梅澤 秀監 (都立羽田高校)

第 2 日 9 月 2 3 日 (日)

自由報告部会

9 : 3 0 ~ 1 2 : 0 0

Aセッション

(2F 第1会議室)

司 会

中桐 規硯 (くらしき作陽大学)

報 告

1. 家族との関係が子どもの無気力に及ぼす影響

木村 直子 (大阪市立大学大学院)

2. ギャンブルの eufunction と malfunction について

— その現状分析 —

昆野 智行 (聖徳大学大学院)

大橋 薫 (汎アジア社会病理研究所)

3. 少年非行統計の社会的構成と統制側の処遇

— 万引き調査から —

高原 正興 (京都府立大学)

4. 自殺急増現象の背景と社会的対応策

清水 新二 (国立精神・神経センター
精神保健研究所)

第 2 日 9 月 2 3 日 (日)

自由報告部会

9 : 3 0 ~ 1 2 : 0 0

Bセッション

(2F 第2会議室)

司 会

魁生 由美子 (瀬戸内短期大学)

報 告

1. 東海村臨界事故をめぐる責任帰属認識と生活世界構成の関連性
長谷川敬人 (淑徳大学大学院)
2. 日本における臨床社会学
— その展開と可能性 —
岩井 阿礼 (淑徳大学)
3. 中国における地域と社会移動のための教育達成について
羅 東耀 (英知大学)
4. 統合的アノミー論の試み：学歴アノミー論の視点から
米川 茂信 (淑徳大学)

第 2 日 9 月 2 3 日 (日)

ラウンドテーブル

テーマ 臨床社会学の可能性と課題

13:00～16:00 (2F 第1会議室)

オーガナイザー

畠中 宗一 (大阪市立大学)

井上眞理子 (京都女子大学)

話題提供者

正木 恵子 (大阪保護観察所)

川崎二三彦 (京都児童相談所)

